

世界遺産平泉・一関 DMO 通信 vol.65

■「一関もっとセレクション 2025」雑貨部門で金賞を受賞しました！



一関青年会議所主催「一関もっとセレクション 2025」にて、JAZZ 喫茶ベイシーコラボ商品（スウェット、T シャツ、ステッカー）が雑貨部門で金賞を受賞しました！

本イベントは地元企業や団体が自慢の商品をエントリーし、市民の方や一関に興味のある皆様に「応援したい！」「購入したい！」「行ってみたい！」と感じた商品に投票していただくことで、地域の魅力を再発見する企画です。今回初開催ながら、合計 110 点以上のエントリーがありました。

金賞は投票数合計 20 件以上でいただける賞となっています。

商品とコラボしている JAZZ 喫茶ベイシーは、「日本一音の良い喫茶店」として知られており、数々の著名人が足しげく通うことでも有名です。店名の由来はアメリカのジャズ音楽家であるカウント・ベイシーに由来しており、実際にベイシー本人も訪れています。国内外からジャズ愛好家が来店する、ジャズの聖地と呼ばれる場所です。

コラボ商品は[地域産直オンライン SHOP「Local いち BA」](#)での販売および一関市ふるさと納税の返礼品となっております！



ふるさとチョイス
あなたの意思をふるさとに

ふるさと納税でもらう

JRE MALL ふるさと納税
— JR東日本 —

寄附で地方を応援！
楽天ふるさと納税

Rakuten

■【5月21日(水)】「おいしい博覧会 2025 春夏」に出展しました！

5月21日(水)、東京都千代田区のザ・キャピトルホテル東急で開催された「おいしい博覧会 2025 春夏」に出展しました。

150社を超えるメディアと、飲料・食品メーカーなどのリアルプラットフォームの場である「おいしい博覧会」は、新商品はもちろん、PR機会を持ちづらいロングセラーブランドや開発担当者が熱い想いを込めた商品が集結しました。

また、“おいしい”に関連したサステナビリティ活動等についてのコミュニケーションの場としても活用されているイベントです。

弊社からは、一関産の「こがねもち」を100%使用したきりもちと、300種類以上存在するもち料理の中でもメジャーなくるみあんを出展し、もち食文化の推進と商品のPRを行ってまいりました。

きりもちやくるみあんを含めた、一関のおもちをお楽しみいただけるセットは[地域産直オンラインSHOP「Local いち BA」](#)にてご購入いただけます。

400年受け継がれてきた当地域こだわりのおもちを、ぜひご賞味ください。



■【6月7日(土)・8日(日)】「巢鴨としま商人まつり 2025」に出店しました！



6月7日(土)・8日(日)に東京都豊島区巢鴨で行われた「巣鴨としま商人まつり 2025」に出店しました！

夏日の気候の中、メイン会場の眞性寺境内にはたくさんの方が訪れ、一関市の物産を楽しんでいただきました。弊社はきりもち、そば、とうもろこしジェラートを販売し、一関市のもち文化を知っていただいたほか、とうもろこしを使用したジェラートは珍しいがおいしい、と好評のお声をいただき、良い機会となりました。引き続き、もち食文化および地域の魅力発信に努めてまいります。

■【ふるさと納税】先着でプレゼントをお届け！レビューキャンペーン開催中！

対象返礼品に寄付をお申いただき、返礼品をお受取り後にレビューを投稿いただいた方に先着でプレゼントをお届けするキャンペーンを開催中です！

過去1年以内に寄付された方も対象となります。サイトごとに期間や対象品が異なりますので、詳しくは下記リンク先をご覧ください。



《各サイトのレビューキャンペーン》 ※ふるさとチョイスは対象商品ごとにページが異なります。

◎ [楽天ふるさと納税](#)

◎ [JRE MALL ふるさと納税](#)

◎ ふるさとチョイス

・ [【\(株\)マーナーコスメチックス様】バスアメニティ5点セット](#)

・ [【Ark 館ヶ森様】館ヶ森高原 昔たまごスープ](#)

・ [【\(株\)門崎様】格之進オリジナル風呂敷](#)

一関市では皆様からのレビューによる「お声」を大切にしております。この機会にぜひ、ご感想をお寄せください！

■【日本農業遺産】東稲山麓地域のご紹介

令和5年1月に日本農業遺産に認定された「東稲山麓地域」は、一関市舞川地区、奥州市生母地区、平泉町長島地区にまたがる東稲山の西麓を指しています。地域内には奥州藤原氏との関わりを感じる神社・仏閣や、文化伝統が数多く残され、観光スポットとしても期待が高まる中、関係団体によるワークショップ等で関係人口創出に向けたコンテンツ造成が進められています。



《日本農業遺産とは》

社会や環境に適応しながら、何世代にもわたり継承されてきた独自性のある伝統的な農林水産業と、それに密接に関わって育まれた文化などが相互に関連して一体となった、日本において重要かつ伝統的な農林水産業を営む地域（農林水産業システム）を、日本農業遺産の認定基準に基づき、農林水産大臣が認定を行う制度です。東稲山麓地域は、個人による農地の分散所有と、地域の共同組織による共有林やため池、水路の管理が伝統的に行われてきたことで、災害に対する高いレジリエンス（適応力）を持った土地利用システムが300年前から受け継がれてきたことなどが高く評価されました。また、若い移住者による棚田オーナー制の取組や、企業と連携した森林保全活動など、多様な主体の参画による効果的な取組が行われていることも評価されています。

《ご参考》

◎ [日本農業遺産とは](#)（農林水産省 HP）

◎ [日本農業遺産東稲\(たばしね\)山麓地域](#)（岩手県 HP）

【発行元】一般社団法人世界遺産平泉・一関 DMO 問い合わせ先：電話 0191-345-345 担当：岩淵



平泉の人 宿 食 景色…に出会うサイト



Eng